

# 牛乳・肉 価格下落が深刻

## 三浦氏 酪農・畜産業の声聴く

吉田さんから窮状を聴く三浦氏<sup>中</sup>と渡辺議員<sup>右</sup> 13日 神奈川・茅ヶ崎市



【神奈川】公明党の三浦<sup>のぶひろ</sup>信祐参院議員は13日、茅ヶ崎市の「有限会社吉田牧場」と「株式会社ちがさき牛齋藤牧場」で、新型コロナウイルス

イルス感染拡大による酪農・畜産業への影響を調査した。渡辺均県議が同行した。乳牛を飼育し、牛乳を出

荷する吉田牧場で、酪農家の吉田雅章さん（神奈川県農協青壮年部協議会委員長）は、学校の臨時休校により牛乳の取引が激減し「1キログラムあたり5円ほど値段が下がった」と語った。その上で「政府の緊急事態宣言の解除後も先行きは不透明。農家の不安を拭<sup>ぬぐ</sup>うため、さらなる支援を」と求めた。一方、食肉用の牛を扱う齋藤牧場の齋藤忠道取締役は「牛の価格が20万円ほど下落している」と現状を語った。

三浦氏は「日本の酪農・畜産業を守るため、後押しを続ける」と力説した。